

**DMMオンラインクリニックAGAの
支払い方法に関する利用実態とユーザーニーズ分析**

調査期間：2026年06月30日～2026年07月08日

1.はじめに

近年、オンライン診療の普及により、AGA治療においても診察予約から薬の処方、配送、支払いまでをオンライン上で完結できるサービスが広がっています。通院の手間を減らせる一方で、ユーザーは「どの支払い方法が使えるのか」「明細にどう表示されるのか」

「PayPayやDMMポイントは使いやすいのか」「定期便では自動決済されるのか」といった、決済まわりの不安を抱きやすい状況にあります。

DMMオンラインクリニックAGAでは、クレジットカード、PayPay、DMMポイント、デビットカード・プリペイドカードなど複数の支払い方法が利用されています。ただし、支払い方法によって自動決済の有無、明細表示、ポイントのチャージ方法、定期便との相性などが異なるため、申し込み前に確認しておきたい情報も多く見られます。

本レポートでは、【7/8】DMMオンラインクリニックAGAの支払い方法に関する利用者アンケートの52件の回答データを基に、実際に利用された支払い方法、支払い方法を選ぶ際の不安、明細・支払い履歴の気になり方、PayPay・DMMポイント・決済エラーまわりの困りごと、申し込み前に知っておきたかったこと、自由記述に表れた利用実感を分析することを目的としています。

調査の背景と目的

AGA治療は継続利用を前提に検討されやすく、支払い方法の分かりやすさや継続決済のしやすさは、利用満足度に大きく影響します。特にオンライン診療では、薬の配送や定期便と決済が連動するため、支払い方法がスムーズであることは、治療継続の安心感にもつながります。

本調査では、DMMオンラインクリニックAGAにおける「支払い方法の選ばれ方」「明細表示への不安」「PayPay・DMMポイント利用時の分かりにくさ」「申し込み前に確認したい決済情報」の4点に焦点を当て、ユーザーがどのような点で便利さ・不安・確認不足を感じているかを整理しました。

利用者層の概況（エグゼクティブ・サマリー）

本データの分析結果から、DMMオンラインクリニックAGAの支払い方法に関する利用者層は、「手間なく支払いたい一方で、明細表示や支払い方法の条件を事前に把握したい層」であることが確認できます。

この層は、以下のような特徴を有しています。

■クレジットカード決済を中心に利用：実際に利用した支払い方法では、クレジットカードが52件中40件、76.9%と最多でした。自動決済のしやすさや手続きの分かりやすさが、主な選択理由になっていると考えられます。

■明細表示への不安が一定数ある：支払い方法を選ぶ際の不安では、「明細にどう表示されるか気になった」が17件、32.7%ありました。AGA治療であることを家族や周囲に知られたくないニーズが、決済面にも表れています。

■PayPay・DMMポイントは便利さと分かりにくさが混在：PayPayやDMMポイントを使うユーザーもいる一方で、PayPayの手動決済やDMMポイントのチャージ方法・有効期限については、事前に知っておきたかったという声が見られました。

本レポートの構成

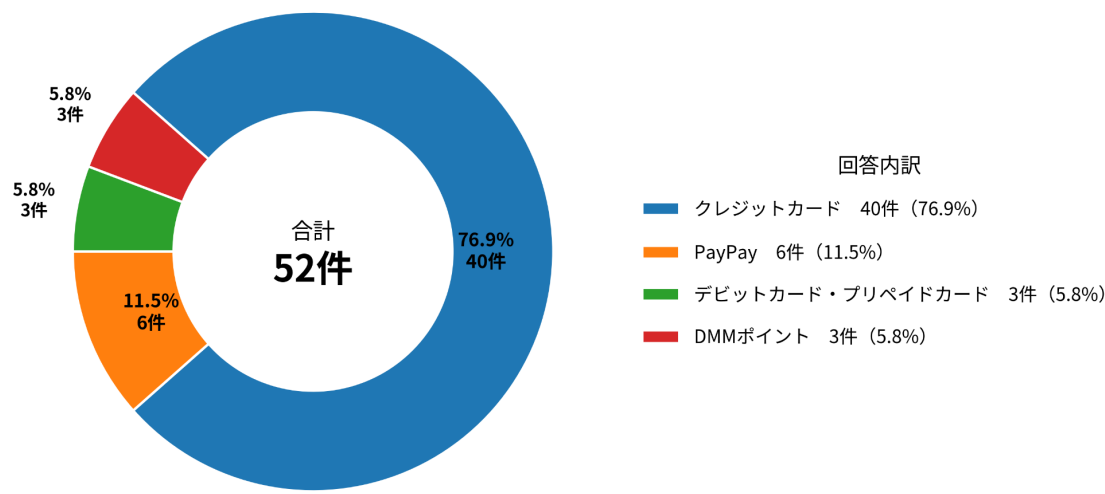
本編では、以下のセクションに沿って詳細な分析結果を提示いたします。

- DMMオンラインクリニックAGAで利用した支払い方法は何ですか？
- 支払い方法を選ぶときに不安だったこと・迷ったことはありますか？（複数選択可）
- 明細や支払い履歴の表記は気になりましたか？（複数選択可）
- PayPay・DMMポイント・決済エラーまわりで困ったことはありますか？（複数選択可）
- 申し込み前に支払い方法について知っておきたかったことはありますか？（複数選択可）
- 支払い方法について、実際に使ってみて感じたこと

2.各質問におけるユーザーの評価

DMMオンラインクリニックAGAで利用した支払い方法は何ですか？

DMMオンラインクリニックAGAで利用した支払い方法



DMMオンラインクリニックAGAで利用した支払い方法として最も多かったのは、「クレジットカード」でした。52件中40件がこの回答を選択しており、全体の76.9%を占めています。

次いで、「PayPay」が6件、11.5%、「デビットカード・プリペイドカード」と「DMMポイント」がそれぞれ3件、5.8%となりました。支払い方法は複数用意されているものの、実際の利用ではクレジットカードが大多数を占めていることが分かります。

回答項目	件数	構成比	主な評価背景・ユーザーの反応
クレジットカード	40件	76.9%	登録後の自動決済や手続きの分かりやすさを重視している。
PayPay	6件	11.5%	クレジットカード以外で支払いたい層や、キャッシュレス決済を使いたい層が利用している。
デビットカード・プリペイドカード	3件	5.8%	普段使っているカードや残高管理のしやすさを重視している。
DMMポイント	3件	5.8%	ポイントチャージやDMMサービスとの連携を活用したい層が利用している。

回答別のデータ傾向（利用した支払い方法）

- クレジットカード：圧倒的に多い支払い方法
- 件数：40件／52件
- 構成比：76.9%
- 全体の4分の3以上がクレジットカードを利用していました。
- 自由記述でも、登録後にスムーズに支払える、自動決済で支払い忘れが起きにくい、ECサイトと同じ感覚で使えるといった声が見られます。

- PayPay・DMMポイント：便利だが手動操作への理解が必要
- PayPay：6件／52件、11.5%
- DMMポイント：3件／52件、5.8%
- クレジットカード以外の選択肢として、PayPayやDMMポイントを利用する層も一定数存在します。
- ただし、PayPayは自動決済ではなく手動決済になること、DMMポイントはチャージ方法や有効期限の理解が必要なことから、申し込み前の案内が重要です。

調査結論

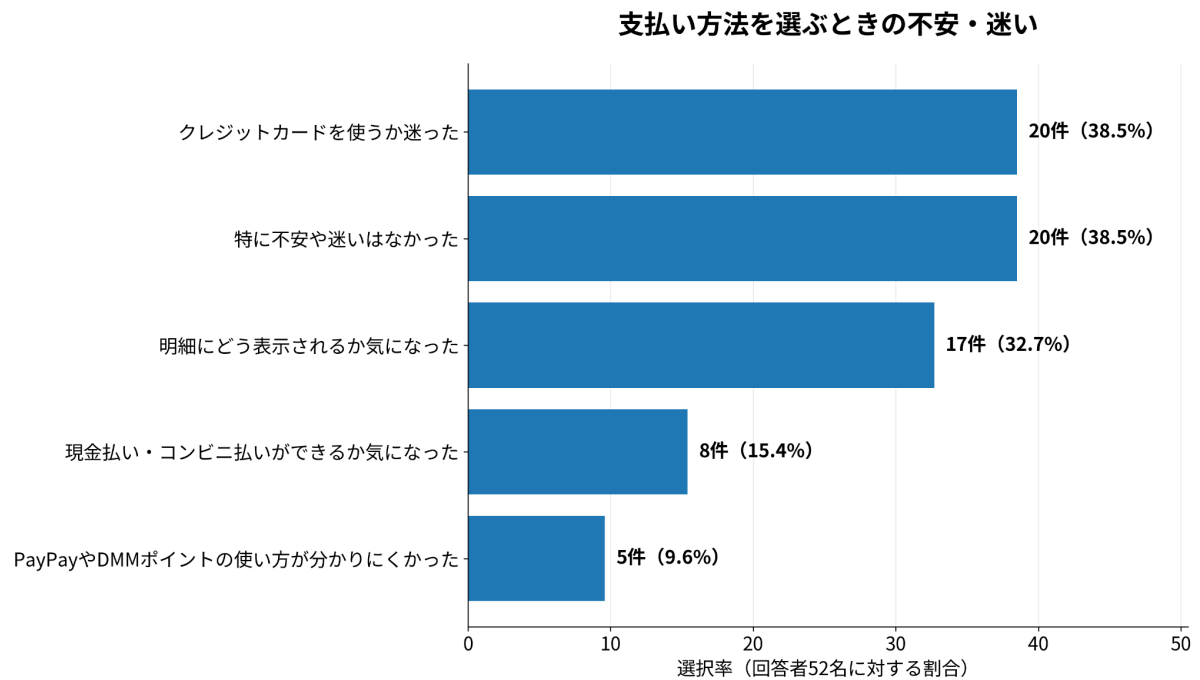
【特筆すべき点】

DMMオンラインクリニックAGAの支払い方法では、クレジットカードが76.9%と圧倒的に多く利用されていました。オンライン診療では診察後の決済や定期便の継続が発生するため、自動決済できるクレジットカードの利便性が高く評価されていると考えられます。

【今後の課題】

今後は、クレジットカード決済の利便性を伝えるだけでなく、PayPayやDMMポイントを選ぶ場合の違いを明確にすることが重要です。特に、手動決済の有無、ポイントのチャージ方法、有効期限、利用可能なカードブランドを事前に確認できる導線が必要です。

支払い方法を選ぶときに不安だったこと・迷ったことはありますか？（複数選択可）



※複数選択可のため、各割合は回答者52名に対する選択率です。合計は100%になりません。

支払い方法を選ぶときに不安だったこと・迷ったこととして多かったのは、「クレジットカードを使うか迷った」と「特に不安や迷いはなかった」で、それぞれ20件、38.5%でした。

次いで、「明細にどう表示されるか気になった」が17件、32.7%、「現金払い・コンビニ払いができるか気になった」が8件、15.4%、「PayPayやDMMポイントの使い方が分かりにくかった」が5件、9.6%となりました。

※本設問は複数選択可のため、各割合は回答者52名に対する選択率です。合計は100%になりません。

回答項目	件数	選択率	主な評価背景・ユーザーの反応
クレジットカードを使うか迷った	20件	38.5%	カード利用への抵抗感や、対応ブランドへの不安がある。
特に不安や迷いはなかった	20件	38.5%	普段からオンライン決済に慣れており、支払い方法に迷いが少ない。
明細にどう表示されるか気になった	17件	32.7%	AGA治療であることを周囲に知られたくない心理がある。
現金払い・コンビニ払いができるか気になった	8件	15.4%	クレジットカード以外で支払えるかを確認したい。
PayPayやDMMポイントの使い方が分かりにくかった	5件	9.6%	キャッシュレス決済やポイント決済の手順に不安がある。

回答別のデータ傾向（支払い方法選択時の不安・迷い）

- クレジットカードを使うか迷った：最多の不安要素の一つ
- 件数：20件／52件
- 選択率：38.5%
- クレジットカードは最も利用されている一方で、使うかどうか迷ったユーザーも多く見られます。
- 対応ブランドや明細表示、セキュリティへの不安が、カード利用時の迷いにつながっていると考えられます。
- 特に不安や迷いはなかった：オンライン決済に慣れている層も多い
- 件数：20件／52件
- 選択率：38.5%
- 支払い方法について特に不安を感じなかった層も同程度存在します。
- 普段からクレジットカードやオンライン決済を利用しているユーザーにとっては、支払い手続き自体のハードルは低いと考えられます。

調査結論

【特筆すべき点】

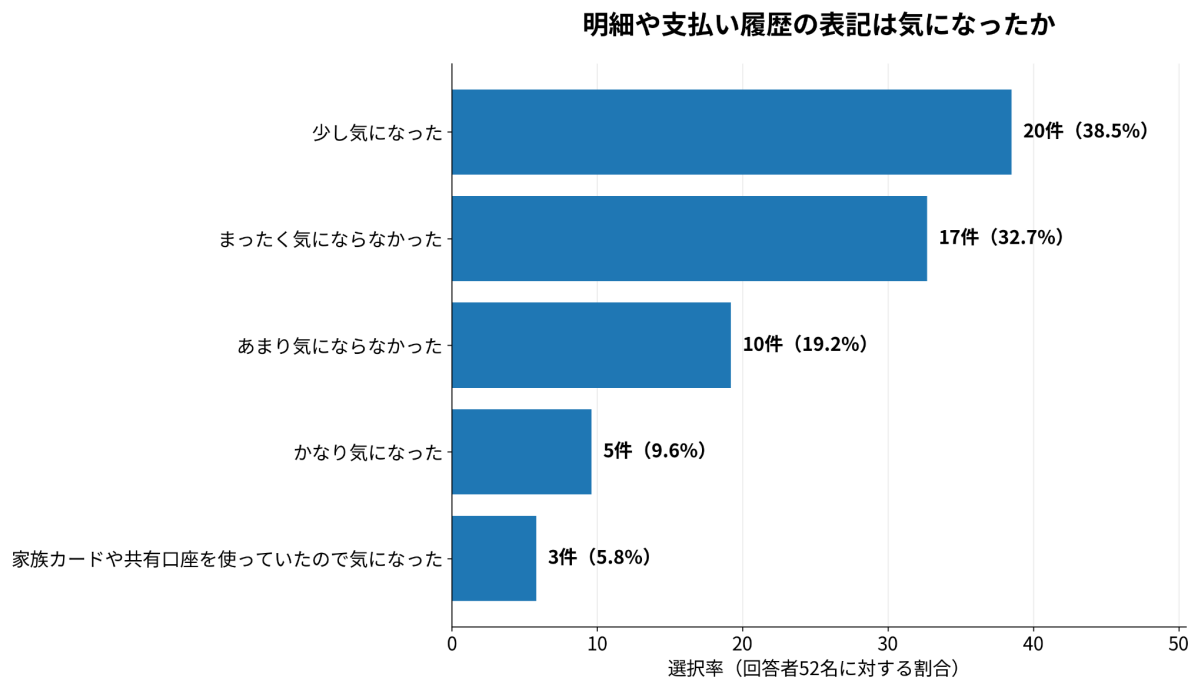
支払い方法選択時には、「クレジットカードを使うか迷った」と「特に不安や迷いはなかった」が同率で最多となりました。支払い方法に迷う層と迷わない層が分かれており、ユーザーの決済慣れやプライバシー意識によって評価が分かれている可能性があります。

【今後の課題】

今後は、クレジットカード利用時の明細表示、利用可能ブランド、セキュリティ、クレジットカード以外の支払い方法を申し込み前に分かりやすく提示することが重要です。特に、

AGA治療であることを周囲に知られたくないユーザーに対しては、明細表記の案内が安心材料になります。

明細や支払い履歴の表記は気になりましたか？（複数選択可）



※複数選択可のため、各割合は回答者52名に対する選択率です。合計は100%になりません。

明細や支払い履歴の表記について最も多かったのは、「少し気になった」で20件、38.5%でした。次いで、「まったく気にならなかった」が17件、32.7%、「あまり気にならなかった」が10件、19.2%、「かなり気になった」が5件、9.6%となりました。

また、「家族カードや共有口座を使っていたので気になった」も3件、5.8%見られました。明細表示は、支払い方法そのものよりもプライバシーに関わる不安として表れています。

※本設問は複数選択可のため、各割合は回答者52名に対する選択率です。合計は100%になりません。

回答項目	件数	選択率	主な評価背景・ユーザーの反応
少し気になった	20件	38.5%	明細表記に不安はあるが、強い懸念までは感じていない。
まったく気にならなかった	17件	32.7%	支払い履歴や明細を気にせず利用できている。
あまり気にならなかった	10件	19.2%	明細表示への不安は限定的。
かなり気になった	5件	9.6%	家族や周囲にAGA治療を知られたくない意識が強い。
家族カードや共有口座を使っていたので気になった	3件	5.8%	支払い履歴を他者に見られる可能性を気にしている。

回答別のデータ傾向（明細・支払い履歴）

- 少し気になった：最も多い回答
- 件数：20件／52件
- 選択率：38.5%
- 支払い履歴にどう表示されるのかを一定程度気にしているユーザーが多いことが分かります。
- 自由記述でも、家族に見られたくない、AGA治療だと分からない表記だと安心できるという内容が見られました。
- まったく気にならなかった・あまり気にならなかった：不安が少ない層も多い
- まったく気にならなかった：17件／52件、32.7%
- あまり気にならなかった：10件／52件、19.2%
- 明細表記を大きな問題と感じない層も一定数います。

調査結論

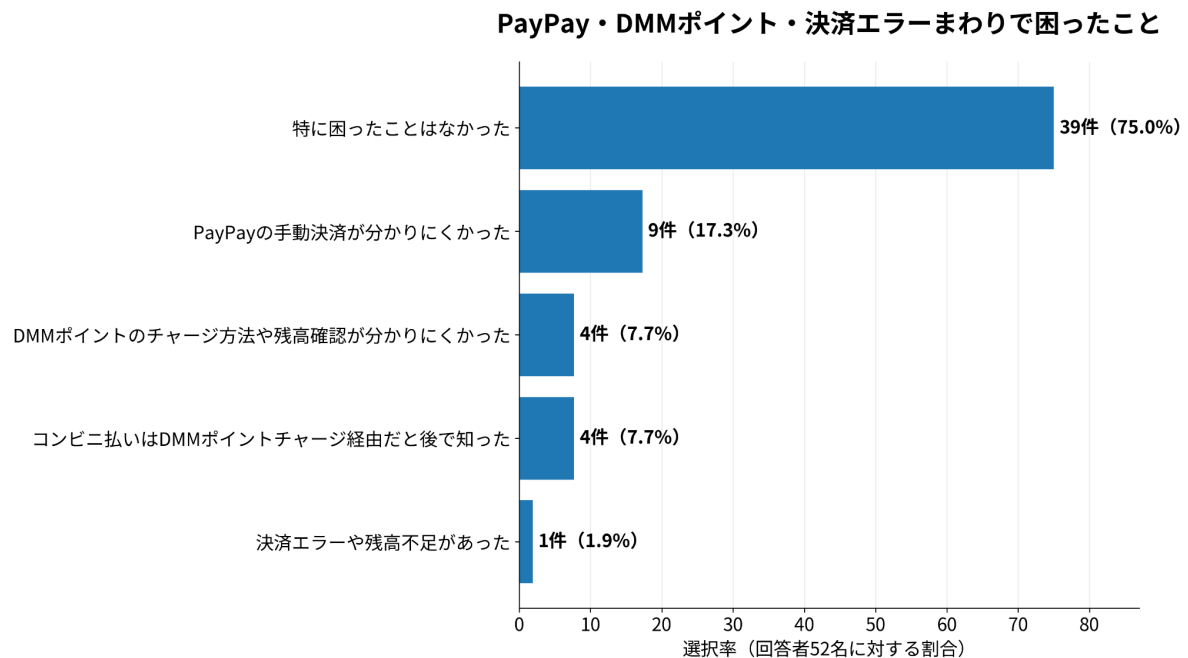
【特筆すべき点】

明細や支払い履歴については、「少し気になった」が38.5%で最多でした。強い不安ではないものの、AGA治療という性質上、支払い履歴の見え方を気にするユーザーは一定数存在します。

【今後の課題】

今後は、支払い明細にどのような名称で表示されるのかを、申し込み前に明確に案内することが重要です。特に、家族カードや共有口座を利用しているユーザーにとっては、明細表記のサンプルやFAQが安心材料になります。

PayPay・DMMポイント・決済エラーまわりで困ったことはありますか？（複数選択可）



※複数選択可のため、各割合は回答者52名に対する選択率です。合計は100%になりません。

PayPay・DMMポイント・決済エラーまわりで最も多かったのは、「特に困ったことはなかった」で39件、75.0%でした。大半のユーザーは決済まわりで大きなトラブルを感じていないことが分かります。

一方で、「PayPayの手動決済が分かりにくかった」が9件、17.3%、「DMMポイントのチャージ方法や残高確認が分かりにくかった」と「コンビニ払いはDMMポイントチャージ経由だと後で知った」がそれぞれ4件、7.7%見られました。

※本設問は複数選択可のため、各割合は回答者52名に対する選択率です。合計は100%になりません。

回答項目	件数	選択率	主な評価背景・ユーザーの反応
特に困ったことはなかった	39件	75.0%	多くのユーザーは決済まわりで大きな不便を感じていない。
PayPayの手動決済が分かりにくかった	9件	17.3%	PayPayが自動決済ではなく手動操作になる点に戸惑いがある。
DMMポイントのチャージ方法や残高確認が分かりにくかった	4件	7.7%	ポイントの使い方や残高管理を事前に把握しづらい。
コンビニ払いはDMMポイントチャージ経由だと後で知った	4件	7.7%	現金・コンビニ払いを希望する層にとって仕組みが分かりにくい。
決済エラーや残高不足があった	1件	1.9%	エラー時や残高不足時の対応を確認したいニーズがある。

回答別のデータ傾向（PayPay・DMMポイント・決済エラーまわり）

- 特に困ったことはなかった：大半は問題なく利用
- 件数：39件／52件
- 選択率：75.0%
- 多くのユーザーは、実際の決済手続きで大きなトラブルを感じていません。
- クレジットカード利用者が多いため、決済エラーや残高不足などの困りごとは限定的だったと考えられます。

- PayPayの手動決済：一部ユーザーには分かりにくい
- 件数：9件／52件
- 選択率：17.3%
- PayPayは利用できる一方で、自動決済ではなく手動操作が必要な点に戸惑う声があります。
- 定期便や発送タイミングと連動する場合、いつ・どこで支払うのかを事前に案内することが重要です。

調査結論

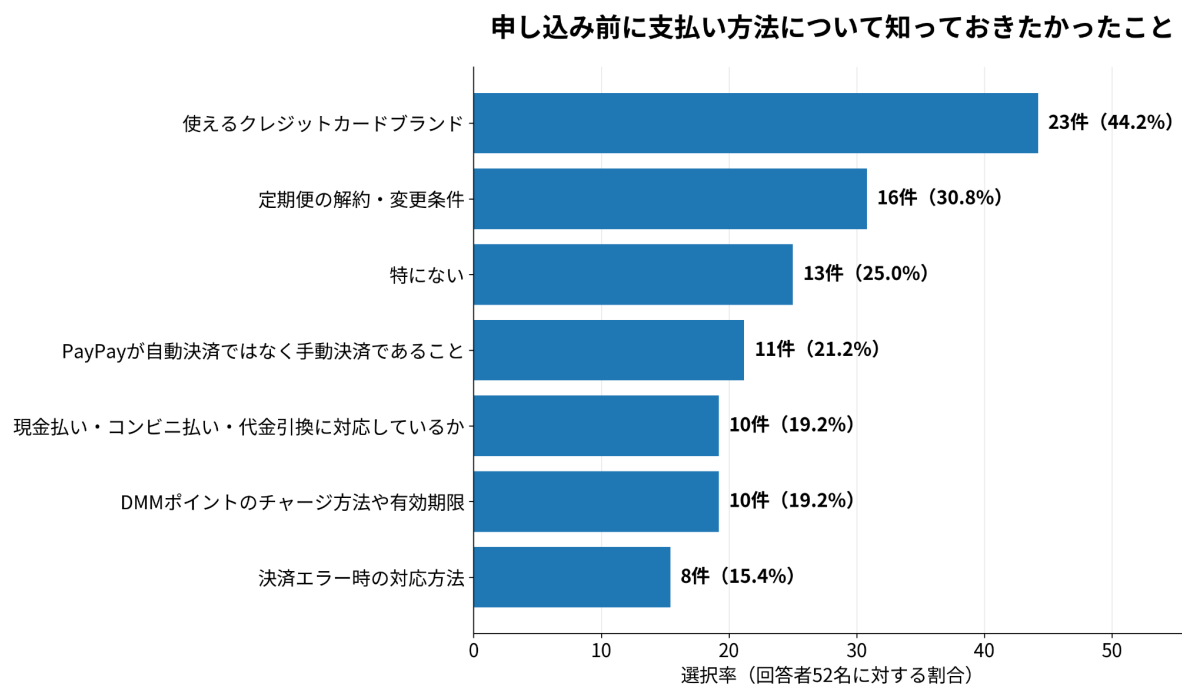
【特筆すべき点】

PayPay・DMMポイント・決済エラーまわりでは、「特に困ったことはなかった」が75.0%と大半を占めました。全体として決済トラブルは多くありませんが、PayPayの手動決済やDMMポイントのチャージ方法については、一定の分かりにくさが残っています。

【今後の課題】

今後は、PayPayを選んだ場合の手動決済の流れ、DMMポイントのチャージ方法・有効期限、コンビニ払いがDMMポイント経由になる仕組みを、申し込み前に分かりやすく提示することが重要です。

申し込み前に支払い方法について知っておきたかったことはありますか？（複数選択可）



※複数選択可のため、各割合は回答者52名に対する選択率です。合計は100%になりません。

申し込み前に支払い方法について知っておきたかったこととして最も多かったのは、「使えるクレジットカードブランド」でした。52件中23件が選択しており、選択率は44.2%です。

次いで、「定期便の解約・変更条件」が16件、30.8%、「特になし」が13件、25.0%、「PayPayが自動決済ではなく手動決済であること」が11件、21.2%となりました。

※本設問は複数選択可のため、各割合は回答者52名に対する選択率です。合計は100%になりません。

回答項目	件数	選択率	主な評価背景・ユーザーの反応
使えるクレジットカードブランド	23件	44.2%	手持ちのカードが使えるかを事前に確認したい。
定期便の解約・変更条件	16件	30.8%	継続利用時の停止・変更条件を把握しておきたい。
特にない	13件	25.0%	支払い方法について大きな確認不足は感じていない。
PayPayが自動決済ではなく手動決済であること	11件	21.2%	PayPay利用時の支払い手順を事前に知っておきたい。
現金払い・コンビニ払い・代金引換に対応しているか	10件	19.2%	カード以外の支払い方法が使えるか確認したい。
DMMポイントのチャージ方法や有効期限	10件	19.2%	ポイント利用時のチャージ・期限管理を確認したい。
決済エラー時の対応方法	8件	15.4%	決済に失敗した場合の対応を事前に知りたい。

回答別のデータ傾向（申し込み前に知っておきたかったこと）

- 使えるクレジットカードブランド：最多の確認ニーズ
- 件数：23件／52件
- 選択率：44.2%
- 最も多かったのは、利用可能なクレジットカードブランドに関する確認ニーズでした。
- 自由記述でも、Mastercardが使えなかった、使えるカードブランドを事前に確認したという内容が見られます。
- 定期便の解約・変更条件：継続利用に関わる不安
- 件数：16件／52件
- 選択率：30.8%
- AGA治療は継続が前提になりやすいため、定期便を止めたい・変更したい場合の条件を事前に知りたいユーザーが多いと考えられます。

調査結論

【特筆すべき点】

申し込み前に知っておきたかったことでは、「使えるクレジットカードブランド」が44.2%で最多でした。支払い方法の種類だけでなく、実際に自分のカードや決済手段が使えるかどうか、申し込み前の大きな確認ポイントになっています。

【今後の課題】

今後は、利用可能なカードブランド、PayPayの手動決済、DMMポイントのチャージ方法・有効期限、定期便の解約・変更条件、決済エラー時の対応方法を一覧で確認できる導線が必要です。

支払い方法について、実際に使ってみて感じたことを自由に教えてください。

自由記述の傾向

自由記述では、クレジットカード決済のスムーズさや自動決済の便利さを評価する声が多く見られました。登録後は診察後の支払いがスムーズに完了し、定期便でも支払い忘れが起きにくい点がメリットとして挙げられています。

一方で、明細表記を家族に見られたくない、PayPayの手動決済が分かりにくい、DMMポイントのチャージ方法や有効期限が分かりにくい、使えるクレジットカードブランドを事前に知りたかったといった声も確認されました。

主な理由の分類	回答理由の傾向	ユーザーの心理・背景
クレジットカードが使いやすい	自動決済で支払いがスムーズ、手続きが簡単、ポイント還元があるという声。	手間なく支払えることを重視している。
明細表記が気になる	家族や共有口座で明細を見られる可能性を気にしている声。	AGA治療を周囲に知られたくない心理がある。
PayPayの手動決済が分かりにくい	PayPayは使えるが、自動決済ではなく手動で支払う必要があり戸惑ったという声。	手軽な決済手段であっても、手順が分からないと不安につながる。
DMMポイントの仕組みが分かりにくい	チャージ方法、残高確認、有効期限、コンビニ払いとの関係が分かりにくいという声。	ポイント決済を使うには事前説明が必要。
使えるカードブランドを知りたい	手持ちのカードブランドが使えるか事前に確認したいという声。	申し込み途中で支払い方法を変更する手間を避けたい。
定期便の条件を確認したい	解約・変更条件や継続時の決済方法を知りたいという声。	治療継続中の支払いトラブルを避けたい。

回答理由別のデータ傾向

■クレジットカード決済への評価

クレジットカードについては、支払いがスムーズ、自動決済で楽、ECサイトと同じ感覚で使えるという前向きな意見が多く見られました。DMMオンラインクリニックAGAの支払い方法として、クレジットカードは利便性が高い選択肢として受け止められています。

■明細表示・プライバシーへの不安

明細表記については、家族に見られたくない、AGA治療だと分からない表記かどうか気になったという声が複数ありました。実際には安心したという内容もありますが、申し込み前の段階では不安になりやすい項目です。

■PayPay・DMMポイントの分かりにくさ

PayPayは利用できるものの、自動決済ではなく手動決済である点に戸惑ったという声が見られました。また、DMMポイントはチャージ方法や有効期限、コンビニ払いとの関係が分かりにくいという声があり、キャッシュレス決済やポイント決済を使う場合は事前案内が重要です。

調査結論

【特筆すべき点】

自由記述では、クレジットカード決済のスムーズさに満足する声が多い一方で、明細表示、対応カードブランド、PayPayの手動決済、DMMポイントの仕組みについては事前に知っておきたかったという声が見られました。支払い方法そのものは大きな障壁ではないものの、決済方法ごとの違いを理解していないと、申し込み途中や継続利用時に不安が残る可能性があります。

【今後の課題】

今後は、支払い方法ごとの違いを比較しやすくすることが重要です。クレジットカード、PayPay、DMMポイント、デビットカード・プリペイドカードについて、自動決済の可否、明細表示、チャージの要否、対応ブランド、定期便との相性を整理して提示することで、申し込み前の迷いを減らせます。

3.総論

【7/8】DMMオンラインクリニックAGAの支払い方法に関する利用者アンケートでは、支払い方法としてクレジットカードが最も多く利用されていました。52件中40件、76.9%がクレジットカードを選択しており、支払いのスムーズさ、自動決済、手続きの分かりやすさが主な評価要因になっていると考えられます。

一方で、クレジットカードが中心であるからこそ、利用可能なカードブランドや明細表示への不安も確認されました。申し込み前に知っておきたかったことでは、「使えるクレジットカードブランド」が44.2%で最多となっており、ユーザーは支払い方法の種類だけでなく、自分が使いたいカードが実際に利用できるかを重視しています。

また、明細や支払い履歴については「少し気になった」が38.5%で最多でした。AGA治療はプライバシーに関わるテーマであるため、支払い履歴にどのような名称で表示されるのかは、ユーザーの安心感に直結します。特に家族カードや共有口座を使うユーザーにとっては、明細表記が申し込み前の不安材料になりやすいと考えられます。

PayPay・DMMポイント・決済エラーまわりでは、「特に困ったことはなかった」が75.0%と多数を占めました。ただし、PayPayの手動決済が分かりにくかった、DMMポイントのチャージ方法や有効期限が分かりにくかったという回答も見られます。クレジットカード以外の支払い方法は便利な選択肢である一方、使い方の説明が不足すると、申し込み途中や定期便の支払い時に戸惑いが生じる可能性があります。

総合的に見ると、DMMオンラインクリニックAGAの支払い方法は、クレジットカードを中心におおむねスムーズに利用されています。一方で、ユーザーは「どの支払い方法が使えるか」だけでなく、「自分のカードブランドが使えるか」「明細にどう表示されるか」「PayPayは自動決済か」「DMMポイントはどのようチャージするか」「定期便の解約・変更条件はどうなっているか」といった、申し込み前後の具体的な運用面を知りたいと考えています。

今後の課題

1. 支払い方法ごとの違いを一覧で分かりやすく提示する

クレジットカード、PayPay、DMMポイント、デビットカード・プリペイドカードについて、自動決済の可否、利用手順、対応ブランド、明細表示、定期便との相性を比較できる情報が必要です。

2. 利用可能なクレジットカードブランドを明確にする

最も多かった確認ニーズは、使えるクレジットカードブランドでした。申し込み前に対応ブランドを分かりやすく提示することで、決済直前の離脱や支払い方法の変更を防ぎやすくなります。

3. 明細表示の不安を解消する

明細にどのような名称で表示されるのかを事前に案内することで、家族カードや共有口座を利用するユーザーの不安軽減につながります。可能であれば、明細表記の例をFAQで示すことが有効です。

4. PayPay・DMMポイントの利用手順を具体的に説明する

PayPayは手動決済であること、DMMポイントはチャージ方法や有効期限があることを、申し込み前に分かりやすく説明する必要があります。特に、コンビニ払いを希望するユーザーに対しては、DMMポイントチャージ経由になる点を明確に示すことが重要です。

5. 定期便の解約・変更条件を支払い情報とセットで案内する

定期便の支払いは継続利用と直結するため、解約・変更条件を支払い方法の説明とあわせて提示することが望ましいです。支払い方法と定期便条件を分けて説明するのではなく、継続時の流れとして整理することで、利用前の不安を減らせます。